12月 えんだより

ともしび保育園　１２月１日発行

クリスマスおめでとう！

私は、２０２２年４月から本園の協力牧師として奉仕しています。毎週水曜日午前の幼児礼拝・月に一回の職員礼拝（キリスト教勉強会）では、皆さんが聖書のお話を良く聴いて下さり心より感謝をしています。

さて、毎回の礼拝で主の祈りを祈っています。

主の祈り（日本キリスト教協議会統一訳）

天の父よ　み名があがめられますように。
みこころが天で行われるように地上でも行われますように。
わたしたちに今日も　この日の糧をお与えください。
わたしたちに罪を犯した者を　ゆるしましたから、
わたしたちの犯した罪を　おゆるしください。
わたしたちを誘惑から導きだして　悪からお救い下さい。
み国も力も栄光も　とこしえにあなたのものだからです。　アーメン

クリスマスは、救い主イエスがこの世に誕生されたことをお祝いすることです。主の祈りでの**み国**（神の国）が**イエスの誕生**で現実のものとなったと受け止め、**クリスマスおめでとう**、となります。

これらのことは、天地万物を創造された神が旧約聖書の預言者を通して知らされました。

「主ご自身があなたがたに**しるし**を与えられる。見よ、**おとめ**が身ごもって**男の子を産み**、その名をインマヌエルと呼ぶ。」（イザヤ書７：１４）

この名は、「神は我々と共におられる」という意味である（マタイ福音書１：２３）。

そして、**神の使信**は次の聖句に示されました。

「神は、その**独り子**をお与えになったほどに、世を愛された。**御子**を信じる者が一人も滅びないで、**永遠の命**を得るためである。　神が**御子**を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって**世が救われる**ためである。」（ヨハネ福音書３：１６・１７）

救い主の誕生を皆でお祝いしましょう！

ともしび保育園協力牧師　今関公雄